

◆ 北海道財務局では、「地域連携プラットフォーム」として成長戦略・財政に関する講演会及び意見交換会を平成29年2月21日に開催。道内経済のオピニオンリーダーである地方公共団体、経済・商工団体、金融機関、大学、国の行政機関が一堂に会した場で、第一部を本省講師による講演会、第二部を意見交換会とする二部構成で実施。

### 1. 成果事例の概要等

- 当局のネットワークを活かし「産官学金」等多様な関係者に参加いただき、北海道の実情に即したテーマについて、横断的な意見交換の場を設定。地域活性化に向けて情報の共有化、連携を図った。

#### 【第一部】講演会

当局側からの積極発信として、財務省大臣官房審議官・岡本直之氏が成長戦略及び平成29年度政府予算案を踏まえた財政の現状について説明。



#### 【第二部】意見交換会

「地域活性化に向けての現状と課題」をテーマに、観光や農林水産業、サービス産業の生産性向上、中小事業者の革新等々、成長戦略を構成する各分野の関心事項について、意見交換を実施。

区分	所属・役職
地方公共団体	北海道 副知事
経済・商工団体	北海道商工会議所連合会 観光振興委員長
	北海道経済連合会 専務理事
	北海道中小企業家同友会 代表理事
	北海道観光振興機構 専務理事
金融機関	(株)日本政策投資銀行 北海道支店長
	(株)日本政策金融公庫 札幌支店長
	(株)北海道銀行 取締役常務
	(株)北洋銀行 取締役副頭取
	北海道信用金庫協会 会長
大学	北海道大学 副学長
国	国土交通省 北海道開発局長
	国土交通省 北海道運輸局 観光部長

### 2. これまでの取組の成果等

- 参加者からは、地域活性化に向けた課題や実際の取組の紹介のほか、成長戦略に関して多くの意見が出された。

#### ＜主な意見等＞

- ・ 食料品製造業を中心に海外からの人材が事業を支えており、地元の人材だけでは不足。安定した労働力確保のため、労働行政の規制緩和が必要。
- ・ 国際化が進む中、道内の留学生に北海道に就職してもらうなど、人材の確保を含めて色々なチャレンジをしていくにあたり、特区を含めた提案を国にしていく。
- ・ 「北海道」ブランド(農産物、水産物)がASEAN諸国に予想以上に通用していることが分かった。今後も、積極的に海外に北海道の「食」のPRを進めていく。



- ・ 観光振興が北海道にいかにより良い経済効果を生むかということも国と一緒にPRしてもらいたい。
- ・ 北海道企業の後継者不足は深刻であり、行政の方でメスを入れていかなければならないのではないか。

### 3. 今後の課題と北海道財務局の対応

#### ＜今後の課題＞

- 「産官学金」等多種多様な関係者が一堂に会するという「地域連携プラットフォーム」の利点を最大限活かし、活発で有意義な意見交換を実施するためには、地域活性化に資する「テーマ」を適切、かつタイムリーに設定することが重要。

#### ＜北海道財務局の今後の対応＞

- 今後も、地方公共団体へのヒアリングや広報活動等において得られた地域からの要望・ニーズ等を踏まえ、地域活性化の課題解決に向けて有用な「地域連携プラットフォーム」の構築を図る。